
所 属 : 平和研究所

職・氏名 : 准教授 河上 暁弘

研究キーワード : 憲法、平和、人権、地方自治、立憲主義

■研究テーマ

- ① テーマ : 平和保障の法政策
- ② テーマ : 戦争違法化および法と裁判による紛争解決の歴史と理論
- ③ テーマ : 自治体やNGOによる平和保障・危機管理をめぐる理論研究
- ④ テーマ : 地方分権改革論、自治基本条例・議会基本条例と市民参加
- ⑤ テーマ : 国家権力の立憲主義的統制と人権保障

■研究テーマの応用例

- ・紛争の平和的・司法的解決、全世界の国民の平和的生存権保障のために必要な法制度構想
- ・安全・安心なまちづくり、自治体による国際的活動や平和保障の理論の検討
- ・自治体や議会運営の理念、理念を具体化する制度、その制度を作動させる原則等を体系的に条例等に盛り込み、またそれら政策を実現させるための法理論の検討

■主な著書、発表論文

(著書)

- ・[単著]河上暁弘『平和と市民自治の憲法理論』敬文堂、2012年
- ・[単著]河上暁弘『日本国憲法第9条成立の思想的淵源の研究―「戦争非合法化」論と日本国憲法の平和主義』専修大学出版局、2006年

(論文) すべて単著(河上暁弘著)

- ・「憲法9条の成立」I-IV『自治総研』43巻2号-43巻5号・2017年2-5月号
- ・「地方自治から考える日本国憲法」『月刊自治研』2016年12月号
- ・「戦争非合法化と戦争廃絶」総合人間学会編『人間にとっての都市と農村』学文社、2011年
- ・「外交権の平和憲法的統制」『法と民主主義』No.439・2009年6月
- ・「世界平和システムの目標としての『戦争非合法化』」深瀬忠一・上田勝美・稲正樹・水島朝穂編『平和憲法の確保と新生』北海道大学出版会・2008年12月
- ・「憲法と教育の自由・権利―『子どもの権利』の視点から―」『信州自治研』No.204-206・2009年2月-4月
- ・「信教の自由と政教分離原則―「政教分離」問題の原理的考察にむけて―」『信州自治研』No.201・2008年11月
- ・「法の下での平等と男女共同参画社会」『信州自治研』No.200・2008年10月
- ・「自治体による危機管理・平和保障政策と『国民保護法制』」『自治総研』2005年6月号

■想定される連携先

- ・地方自治体
- ・大学等教育機関
- ・NGO/NPO など